

日本オーケストラ連盟準会員

NOCE

NAGASAKI OMURA CHAMBER ENSEMBLE

長崎OMURA室内合奏団

ノエ通信

Nagasaki Omura Chamber Ensemble

Vol.

70

発行/認定NPO法人長崎OMURA室内合奏団

発行日/2024年4月

〒856-0820 大村市協和町703番地1 (2F) TEL:0957-47-6537 E-mail:oce02@omurace.or.jp http://www.omurace.or.jp/

定期演奏会に寄せて



この度は、荣誉ある定期演奏会に出演させていただけます事、とても光栄に存じます。

NOCEさんとは、一昨年にシューマンの協奏曲をご一緒させていただいて以来で、馴染み深い団員の皆様とのアンサンブルを楽しみにしております。コンサートマスターの松原勝也先生は、藝大で何度か室内楽を師事したことのある恩師でもあり、ステージで共演させていただけます事とても嬉しく存じます。

さて、今回は27曲あるモーツァルトのピアノ協奏曲から、最愛

の12番を選ばせていただきました。会場の広さや音響と、オーケストラの編成とのバランスも考慮して選びました。

この12番の魅力は、歌の性格、声楽的な表情が全面に出ていて、人の息遣いや情緒が随所に表れている事に思います。全ての器楽奏者にとって、肉声で歌うように演奏する事は憧れでもあります。イ長調という調性も、オーケストラが清純な気品を持って響く調で、なんともいえない崇高な響きと情緒豊かなメロディに包まれ、私はこどもの時からこの曲を聴くたびに鳥肌が立ちます。

モーツァルトの音色に相応しい季節に、親密な対話のようなその音楽を皆さまと共有させていただけます事、心から楽しみにいたしております。

もとやま のりひろ
本山 乃弘 (ピアノ)

長崎OMURA室内合奏団(NOCE)定期演奏会2024

～モーツァルトに恋して～

[第3回] 5/16(木)
佐世保定期
アルカスSASEBO・中ホール
●19時開演(18時30分開場)

[第22回] 5/17(金)
長崎定期
長崎市民会館・文化ホール
●19時開演(18時30分開場)

[第37回] 5/18(土)
大村定期
シーハットおおむら・さくらホール
●14時開演(13時30分開場)



♪モーツァルト/ドン・ジョヴァンニ序曲

♪モーツァルト/ピアノ協奏曲第12番イ長調K.414 (385P)

♪モーツァルト/交響曲第40番ト短調K.550

出演: 本山 乃弘 (ピアノ)、松原 勝也 (コンサートマスター)

[全席指定・前売]

好評発売中!

大人3,500円 学生1,000円

(当日各500円増) ※未就学児は入場できません

ロビーコンサート
各会場開演25分前より

♪モーツァルト/クラリネット五重奏曲イ長調K.581より第1楽章

出演: クラリネット/樋口芳美、ヴァイオリン/芦田碧、長石道子、
ヴィオラ/坂口弦太郎(客演)、チェロ/村田静菜

開催します! /

入場無料

NOCEクラシック講座

定期演奏会の聴きどころを
楽しく解説します。

●4月20日(土) 14時

大村市中地区公民館

●4月23日(火) 13時30分

長崎市民会館・文化ホール

●4月29日(月・祝) 14時

佐世保市南地区コミュニティセンター

佐世保定期の模様を「有料ライブ配信」!!
3か月間何度でも楽しめます!

オンライン鑑賞券 料金:1,000円(税込)

3か月間のアーカイブ視聴ができます

下記のQRコードまたはURLからアクセスしてください。

オンライン鑑賞券の購入は

<https://members.tvuch.com/>



[テレビマンユニオン・メンバーズTVUチャンネルCLASSICAL MUSIC]

ご来場
ありがとうございます！
ございました！



Look back upon NOCE

～2024年1月から3月までの演奏活動を振り返って～



NOCEの演奏



五島育成園のみなさん



鶴南特別支援学校五島分校のみなさん



障がいのあるかたも、ないかたもいっしょに楽しく！

しまのみんなの音楽祭

2月3日(土) 五島市中央公園市民体育館・サブアリーナ

出演：長崎OMURA室内合奏団、五島育成園、鶴南特別支援学校五島分校



子どもたちから年配の方々、障がい者施設のみなさんなど約300名の市民がご来場になりました。NOCEによる楽器紹介や朝ドラテーマ曲の演奏、障がい者のみなさんによる情熱的な演奏、会場が一体となった“でんでらりゅうば”の演奏などで大変盛り上がりしました。

会場は笑顔とときに涙に包まれ、幸せな気持ちにあふれた胸いっぱいのコンサートとなりました。NOCEにとって心に残る1ページになりました。



来場した子どもたちからいただいた素敵な絵

ご来場者の声



★生のえんそうがきけてよかった。がっきの音がきれいだった。わたしのすきながっきはぜんぶです。音楽は、わたしのきぼうの光です！(10代女性)



★私は部活でサクソフをやってるので、オーケストラには(演奏者が)いないから自ら聴く機会があまりなかったけど、今回オーケストラ、特にストリングスの素晴らしさを知れたからよかったです。(10代女性)



★いろんなくふうがしてあって、いろん人がたのしんでいたと思います。ぼくもたのしかったです。またきてください。きた時は、カノンがききたいです。(10代男性)



★五島で無料でプロの音楽を聴く機会はないので、休みをとってきました！すてきな音楽とみなさまの明るい雰囲気にいやされました。(30代女性)



★めったにプロの演奏がきける機会はありません。私も、小1、4歳の子どもも生の演奏をきいたのは今日が初めてでしたが、すごく感動、心うたれました。子どもたちにはとてもいい刺激になったようで、眠たい時間でしたが目を輝かせていました。普段はみることができない楽器もみれ、特に小1の娘の心には曲も楽器も残ったことでしょう。(40代女性)



★生演奏がなにより嬉しいです♪楽器紹介も素敵でした！(Perc.もぜひ♡)次回はフルメンバーでの演奏をきいてみたいです😊五島育成園、鶴南のみなさんもすばらしかったです～!!ありがとうございました！(40代女性)



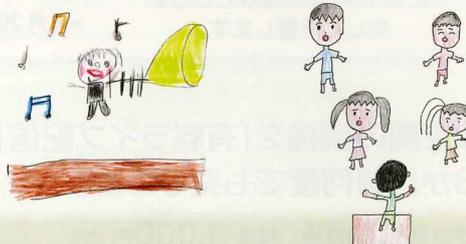
★東京からの移住者です。五島でクラシック生演奏が聞けてうれしかったです。島ならではのあたたかい音楽会でした。ぜひ、また来てください。(50代女性)



★知っている曲も多かったし、雰囲気もとても良かったです。楽器の紹介や音を一つ一つ聴かせてもらい、それぞれの音を楽しめました。かわいいバイオリンも良かったですね。(60代女性)



★ファゴット池田さんの進行はばつぐん。一体になりました。県内唯一のオーケストラの方々がこの様な活動をされていることを知り、嬉しく思います。とてもいい時代になりました。今後も頑張ってください。応援しております。(70代男性)



長崎県観光連盟 新春賀詞交歓会

1月16日(火)
ホテルニュー長崎



長崎県観光関係機関の『2024年新春賀詞交歓会』にて演奏の機会をいただきました。

階段からの立ち見のお客さまも！ 美術館コンサート

2月12日(月・祝) 長崎県美術館
1階エントランスロビー

ランタンフェスティバルで賑わう長崎のランタンで飾られたステージで、フルート四重奏をお聴きいただきました。なんと150名近いお客様に演奏者もびっくりです！



おいしい食事と音楽をお楽しみください NOCEディナーコンサート

1月19日(金)、2月16日(金)、3月15日(金)
出島長崎内外倶楽部

1月の会場は満席のお客様！アンコールも2回など大変盛り上がった一夜となりました。2月にはオペラ&ミュージカルの名曲を、3月はヴァイオリンとチェロのデュオたっぷりとお聴きいただきました。



1月のコンサート



2月のコンサート

大村市中央公民館主催事業

おおむらシニア大学

2月22日(木) 大村市中央公民館

フルート四重奏の編成で講座を務めさせていただきました。講座タイトルは「モーツァルトに恋して」。



ホテル日航ハウステンボス ランチタイムコンサート

2月28日(水)
レストラン ラ・ヴァンドル



隔月恒例のランチタイムコンサート。今回は弦楽四重奏の音色とおいしいお食事をお楽しみいただきました。

OMURAミュージックデー

3月17日(日) 11時～16時40分
シーハットおおむら・さくらホール

さくらホールのロビーも屋外もステージも、音楽イベントとグルメで賑わいました。雨にもかかわらず、大盛況となりました！



絵本コンサート



会場でお待ち
しています！

♪NOCEの2024年5月～6月 イベント・公演情報



文化庁令和6年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)に
NOCEが採択されました。



6月10日を皮切りに、長崎、佐賀、福岡、熊本県の小学校11校に伺います。



楽器体験



フィナーレ

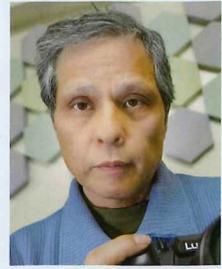
♪ 音楽と私

昨年、NOCEの20周年スペシャルコンサート、そして特別番組の制作に関わらせていただきました。大変なことも多かったのですが、心に残る事業でした。

さて、その際、芸術監督の村嶋さんにNOCE誕生の話を伺ったことがあります。「シーハットおむらの館長として長崎に帰ってきて、オーケストラを作りたいけど、音楽家としてどんな人がいるかわからなかったんです。丁度、長崎県から県内在住の音楽家を中心とした島巡りの音楽事業を受託したことでもいろいろな音楽家とコンタクトがとれ、この人たちを中心にオーケストラを作ろうと思ったんです」と。忘れていた記憶が甦りました。そういえば、その公演のステージマネージャー的なことをやったなあ。ジェットフォイルで荒海を渡って、新上五島に着いたのはいいものの、船酔いですぐにホールに向えなかったこと。対馬に飛行機で行った時、大型の楽器が座席

に鎮座していたこと、ホテルで公演成功に盛り上がったことなど……。あの時が現在のNOCEのスタートだったのかと思うと感慨深いものがあります。

仕事柄、音楽に接する機会は多いのですが、大村の田舎で少年時代を過ごした私にとって、クラシックの分野は遠い世界のものでした。しかし、NOCEに関わることによって、クラシックが少しずつ身近な存在になっていきました。地方にオーケストラが存在することは、本当に奇跡と言っていることだとつくづく感じています。今後もNOCEのために少しでもお役に立てればと思っています。



なかお ともり
中尾 知徳
(Free Hand代表)



あの団員に 会いたい!

第17回



最近、落語で「しゃべり方」の勉強もしています。

ながしま たくお
ヴィオラ **長嶋 拓生さん**

▶ 音楽や楽器との出会い

最初、チェロを習ったからです。けれど楽器が大きくなると送迎が必要で、共働きの両親はその時間が取れずあきらめました。ある日小学校の授業で、シューベルトの『鱈』を聴きました。「あ、ヴァイオリンなら一人で持ち運べる」と思って、両親に相談して習い始めました。小学校5年生のときかな、長崎少年管弦楽団に入りました。中学生のとき、楽団が団員の勉強のためにヴァイオリンを揃えました。先生に「ヴァイオリンやってみたい人いないか?」と言われ、体も大きかったので、「じゃ、やりませう」と手を挙げました。それがきっかけです。

▶ ヴィオラの魅力

ヴィオラの魅力は物理構造上不完全なところ。ヴァイオリンの寸法で完璧なんです。音の高さの縮尺でいうと、ヴィオラはもっと大きくないといけない。しかしそうすると弾けないから、無理やり弾けるサイズに縮めたんです。だから大小さまざまなサイズが試行錯誤して製作されている。そんな不完全なところで音を

作っていくのがヴィオラの魅力でしょうか。いい音出すためにもがき苦しむ楽器ですね。

▶ ミステリーも音楽関連本も読みます

読書好きなのでたいていミステリー本を持ち歩いています。もちろん音楽関連の本も読みます。作曲家のこと、時代背景や生まれ育った国の文化などを調べてから弾くと楽しい。この曲は結婚した直後に作曲された、だからウキウキしている。これは親族が死んで悲しいときに作ったのだけど、依頼主から明るい曲を書いてくれと頼まれたから明るいけども悲しさが見え隠れするなんて名曲があるわけです。そういうのを読んでへーと思いつつながら弾くのが好きです。

▶ 落語の話芸と楽器の共通点

まあ(読書で得た知識の)トークは褒められますね、演奏よりも(笑)。最近、落語で「しゃべり方」を研究しています。間の取り方やお客様の注意を引きつけるタイミングなどは、勉強になる。いわゆる名人と言わ

れる人たちの癖を聴くと、なるほどねと思います。やっぱり同じように音だけで勝負する世界ですから。もとは話芸を鍛えようと思ったのですがこれ楽器にも通じるんじゃないかと、思わぬ発見になりましたね。

▶ パトナーズ会員のみなさまへ

いつもありがとうございます。20年続けて、文化が根付き、お客様の耳も肥え、お互いの聴き方も演奏もレベルアップしていく。かつ、クラシック音楽の裾野が広がる。残念ながらまだそこまで到達していないと自分が一番かっています。ですから引き続き温かく見守りながらも、厳しいお言葉もどんどんかけて頂けたらと思います。

長嶋 拓生さんのデータファイル

出身: 諫早市
NOCE入団のきっかけ: 長崎少年管弦楽団
関係者からの紹介
子どもの頃なりたかった職業: 国語の先生



ご支援ありがとうございます (3月31日 現在) 法人会員数 63件 (+2件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。 個人会員数 187人 (-1人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集 後記

また、新しい季節が巡ってきました。わが町大村市が1番はなやく時、桜の開花を待ち侘びる日々もまた楽しいものです。喜びの春もNOCEの音楽と共に♪ 5月定期、皆様のご来場を心からお待ちしております。(永留)

新年度が始まり慌ただしい4月が終わると、気持ちの良い5月がやって来ます。NOCE定期演奏会へのご来場をお待ちしております😊演奏会聴いて気分爽快😊(齊藤)

5月定期はモーツァルト! 会場であつぱり《恋》しましょう! 定期もフルスイング応援! 本誌も愛されて70号です!(オガナリヨ)